

一般会計の主な用途については6～7ページに記載しています。

特別会計 後期高齢者医療

1億1700万円

被保険者数は前年度と同数の1500人と見込んでいます。一人当たりの年額保険料は平均すると5万2111円（対前年度 3751円増）となっています。総額では、7.7%増となります。

特別会計 公共下水道

8億円

浄化センターの維持管理費、公債費（借入金の返済）など経常的な経費が中心となっています。総額では、1.5%減となります。



一般会計 一般会計

53億7400万円

安八温泉改修事業など経費の増加はありますが、一層の削減に努めました。総額では、2.3%減となります。

特別会計 国民健康保険

15億3900万円

被保険者数は、対前年度10人増の4300人と見込んでいます。

保険給付費が3681万9千円の増額と見込んでおり、一人当たりの年額保険料は、平均すると9万2428円（対前年度 3129円増）となっています。総額では、4.3%増となります。

特別会計 水道事業

2億1873万円

配水場の耐震診断経費を計上しています。総額では、5.7%増となります。

これが安八町の
24年度の
お財布の中身です。

